

団体名	自然と文化の森協会		
団体の所在地	尼崎市	代表者名	内田 大造

1. 事業名	猪名川自然林サポータークラブ		
2. 実施期間	平成23年5月15日～平成24年1月15日		
3. 主な実施場所	猪名川風致公園(猪名川自然林)、猪名川公園 尼崎市園田地区会館		
4. 活動形態	実践活動		
5. 活動内容・結果 (参加者、階層・人数等)	<p>① <u>サポーター講座の実施</u> 環境学園専門学校の石丸先生を毎回の講師にお願いし、猪名川自然林の植物や昆虫を中心に猪名川自然林での生物多様性について学習を実施。</p> <p>② <u>猪名川自然林の保全管理作業</u> トウネズミモチ伐採後の萌芽の処理、枯れ木や枯れ枝の処理、常緑樹の枝払い、ゴミ拾いなどを実施。サポーター講座参加者の実践・交流の場としても実施。</p> <p>③ <u>猪名川キッズクラブ</u> キッズクラブの活動で子ども達の自然体験の場を提供し、親子のふれあいの場としても好評。</p> <p>④ <u>環境体験学習の受け入れ</u> 兵庫県が進めている小学校3年生の環境体験事業の受け入れをおこない、小学校9校:のべ1,400人の子供達の環境体験学習を実施。</p>		
6. 成果・反響・反省点等	<p>猪名川自然林を暗い森にしているトウネズミモチ(要注意外来種)の伐採をおこない、エノキ・ムクノキなどの苗木を育てての植樹などを実施した。兵庫県のレッドデータブックにもなるエノキ・ムクノキ林の保全再生に向けて、少しずつ地域や行政の理解も深まってきた。今後も、尼崎市との協議をおこないながら、地域住民の参加も得て、活動を継続していきたいと考える。</p> <p>子ども達(小・中学生)のキッズクラブの実施によって、子ども達の自然体験の場を提供し、親子のふれあいの場としても好評で、地域に根ざした息の長い活動として保全管理活動を実施できる大きな足がかりとなった。</p> <p>9小学校から兵庫県が実施している小学校3年生の環境体験事業の依頼を受け実施し、活動の地道な継続の大切さを改めて確認した。</p>		
7. 成果物	なし		
8. 活動写真・説明	  		
	猪名川自然林サポーター講座でのフィールドワーク	猪名川キッズクラブ: バウムクーヘン作り	小学校3年生の環境体験学習